

フードドライブの軌跡

～発案から寄付に至るまで～

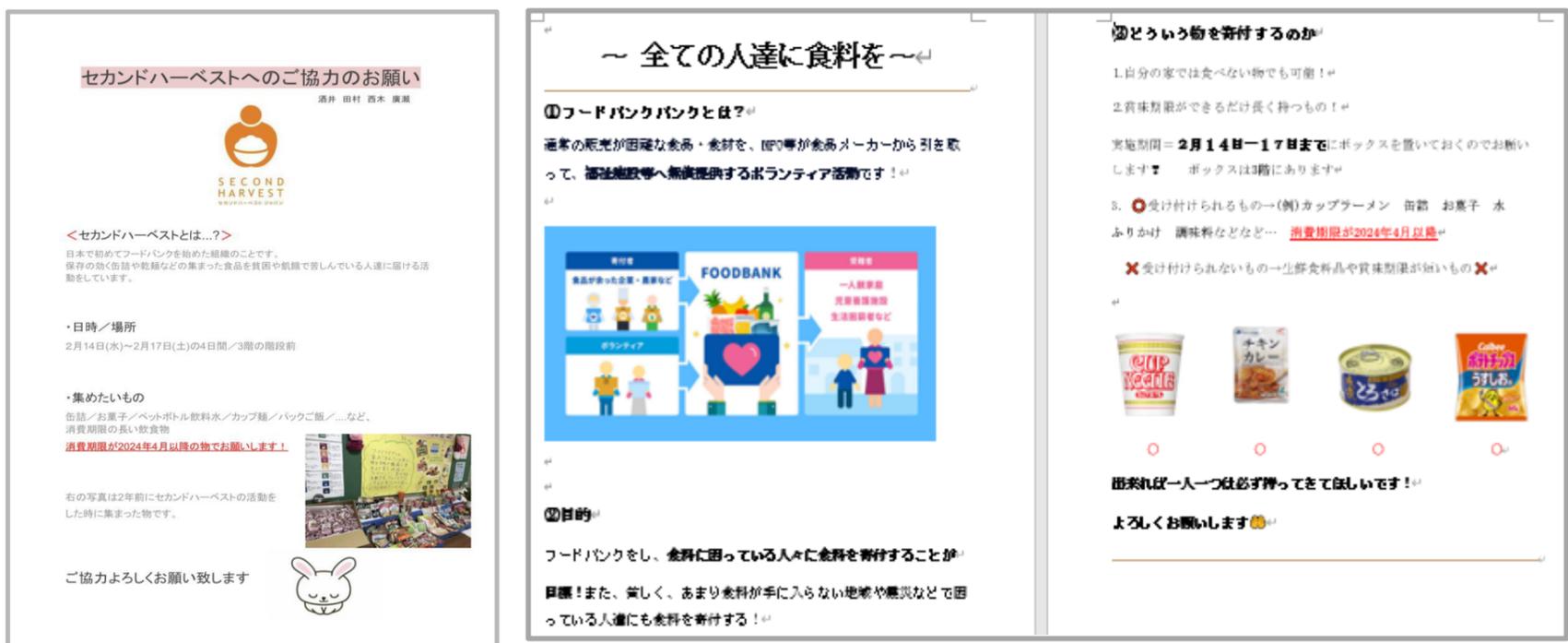
発案

・フードドライブ ・ごみの分別 ・多様性の尊重

授業内のグループディスカッションでSDGsについて自分達ができることを話し合い、私達の班では上記の案が出されました。その中から、中1の頃に先輩方と行ったセカンドハーベストへのフードドライブが一番実現しやすいと思いフードドライブを選びました。



ポスター制作／お昼の放送



貼られていたポスターの1つ

フードドライブで十分な量の食料を集めるため、私達の活動を知ってもらおうポスターを制作しました。2種類のポスターが作られ、全階の掲示板に貼って回りました

放送ではお昼の時間をお借りして、グループの代表者2名が”フードドライブとは何か”、”食に困っている人の数”、”持ってきてほしい食料”について説明しました。



食料寄付

全校生徒の皆さんと保護者の方々にご協力頂いたおかげで、想定していたより多くの食料を集めることが出来ました！



「本日は気持ちのこもったフードドライブをありがとうございました。

お預かりした食品の一部を早速、食品パッケージという、食品に困っている方に様々な食品を箱に詰めて送るサービスの一つに使わせていただきました。

また機会がございましたら、ぜひご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

セカンドハーベスト・ジャパン パントリー部」

次回目標

「どんな食品の寄付が多いと助かるのか」という質問を考えていたのですが、質問をする時間は取れなかったもので、また今回のような機会があれば聞いてみたいと思いました。